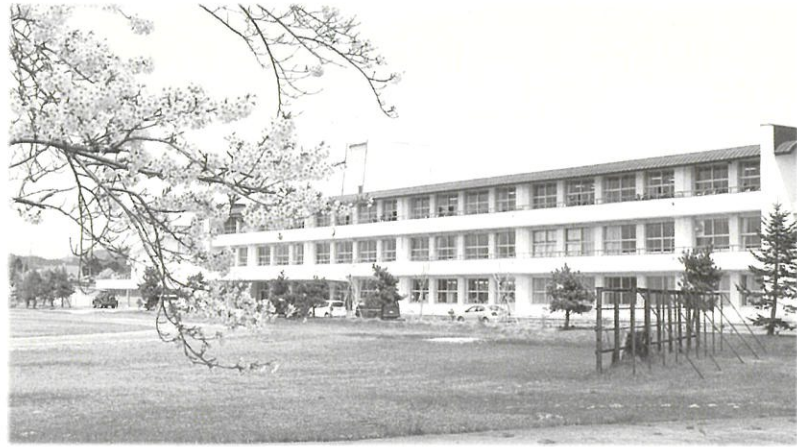


男鹿市立男鹿東中学校



●校章の由来

・「東中」の2文字を圖案化したものである。
 ・全体像は、宝船（帆船）を意味し、知識の豊かさを期待している。
 ・下の部分は、船越の「船」や「船出」、「協力」にも関連させている。
 ・鋭角的に表現された「東」は、「叡知」や「向上」、「発展」を意味している。
 ・「中」は、平和のシンボル「鳩」をかたどり、「和」（協調）や「羽ばたき」（飛躍）を表現している。

- 開校年月日 昭和47年4月1日
- 学校所在地 秋田県男鹿市船越字根木169
- 電話番号 0185-25-3215

男鹿市立男鹿東中学校校歌

J=104 8/4 J=72 3/8
 まに づばらた はに なぞ り ゆな を に さ
 ときの なみー よにすきー ぶーとも
 おー やー なー しー りー のー こー のー ちー ばー しー わ
 わかー たけのー けんじはわしー てー
 がー としゆー めー だー はー らー よー
 とー いー こー たー えー かんがえつくー るー
 みー ねー あー りー きー せー いー まー やー まー けー こー ぞー みー とおー るー わー いー きー いー に
 わー がー ぼー こー うー ひー がー しー
 ひー なるー がー えー るー ひー こー とおー るー ちー よー *Fine*
 めーーがーるー しー

●校章制定

昭和49年7月1日

●校歌制定

昭和49年9月9日

●校章のデザイン・アイディア

大森 直人

●校歌の由来

校 歌

作詞 佐藤 長太郎
 作曲 佐藤 隆太郎

松原は みどりゆたかに
 さわやかな 四季のこの道
 しかとふむ 大地よ
 峰青き男鹿島山に
 こだまする 若き声
 陽に映える ひとみよ

時の浪世に荒ぶとも
 若竹の健児は和して
 問い 答え 考え 創る
 わが母校東明るし

狭霧たつ 湖の空
 おおらかに 白鳥とべば
 若きゆめ はばたく
 ためらうな英志貫け
 すみとおる黎明に
 ひるがえる校旗よ